

連載第41回 横浜市議員 たけのうち猛 市民とともに

決算特別委員会での論戦より

横浜市会 第3回定例会報告②



横浜市議員
たけのうち猛
＜ご相談・ご連絡先＞
公明党金沢支部事務所：
金沢区富岡西3-38-1-101
TEL：080-9804-9782
FAX：045-345-4345
✉ info@takenouchi-takeshi.com
http://www.takenouchi-takeshi.com/

10月19日の環境創造局・温暖化対策統括本部、25日の文化観光局の局別審査の質疑について、抜粋してご報告します。

〔環境創造局・温暖化対策統括本部〕
○富岡総合公園の桜並木の再生へ
桜の適切な管理

理・植替え全体の再整備を要望。「桜の名所として市民に親しまれるよう、桜の更新や補植を進める」との当局答弁がありました。

○公園・緑地の持続可能な維持管理へ

公園・緑地の管理の質や効率性の向上へ、同一事業者による継続的な維持管理の仕組み導入を提案。また公園愛護会の持続可能な活動へ、さらなる支援を

要望しました。
○大雨・洪水への対応強化へ

既存の下水道施設を活用した浸水対策を要望。局長より、雨水管や貯留施設などに設置した水位計の計測データを活用し、新たな浸水対策に取組むとの答弁がありました。

〔文化観光局〕

○金沢の観光資源の活用を

横浜への宿泊客増加へ、都心臨海部以外の観光資源の活用したパリエーションのある観光メニューの提供を提案。局長より、金沢区の横浜ベイサイドマリン

ーナや南部市場の賑わい施設は、外国人観光客の関心の高い「食」などの体験が可能であり、市内の様々な魅力スポットと体験といったコト消費を結びつけて、新たなツアー造成などに取組むとの答弁がありました。

○日中韓の都市間交流をさらに

日中韓3か国の一層の相互理解のため、文化芸術を通じた都市間交流の着実な継続を要望。局長より、アーティストや市民芸術団体等の相互派遣を柱に、次世代育成を重視した交流を継続。多くの市民が両国の素晴らしい文化に触れる機会を創出していくとの答弁がありました。